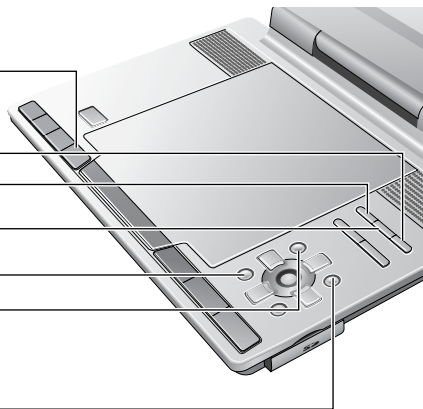
主な機能

カーステレオ等で音声を楽しむ（☞24ページ）
ヘッドホン使用時の音質を変える（☞16ページ）
液晶画面での4：3映像の表示方法を選ぶ（☞15ページ）
液晶画面の画質を調整する／
操作ボタンの点灯を入／切する（☞15ページ）
画面上のノイズを取り除く（☞16ページ）
GUI画面表示（☞20ページ）
トップメニューを表示（☞9ページ）
再生コンテンツメニューを表示（☞18ページ）
SDカードメニューを表示（☞19ページ）
プログラムナビ再生（☞17ページ）
ディスクメニューを表示（☞9ページ）
ナビメニューを表示（☞18、19ページ）
プレイリスト再生（☞17ページ）

リピート再生／A-Bリピート再生／
早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生／
サラウンド効果を楽しむ（アドバンストサラウンド）
（☞14ページ）
より自然な音質で聞く（マルチ リ.マスター）／
ピクチャーモード（☞16ページ）
アングルの切り換え／画像の回転（☞15ページ）
字幕（☞15ページ）
音声（☞15ページ）
オールグループ/プログラム/ランダム再生（☞13ページ）

愛情点検	長年ご使用のポータブルDVD/CDプレーヤーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	DVD-LX95
販売店名	☎（　　）　ー		

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571ー8504 大阪府門真市松生町1番15号

RQT8074-S
F0405TH0

Panasonic® ポータブルDVD／CDプレーヤー　DVD-LX95　取扱説明書

Panasonic®

取扱説明書

ポータブルDVD／CDプレーヤー

品 番 **DVD-LX95**

このたびは、ポータブルDVD／CDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（☞29～31ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
■お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

DVDビデオのリージョン番号
（例）2　ALL　1 2 4
発売地域別にディスクとプレーヤーに割り当てられた番号です。
本機の番号は「2」です。
「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」が表示されたDVDビデオの再生が可能です。

PRINTED WITH SOY INK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

RQT8074-S

もくじ

付属品

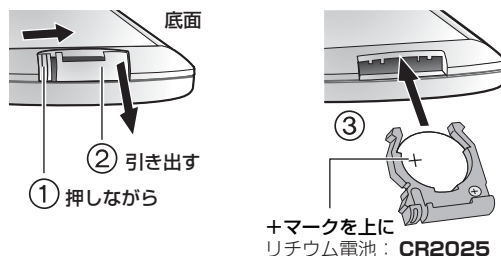
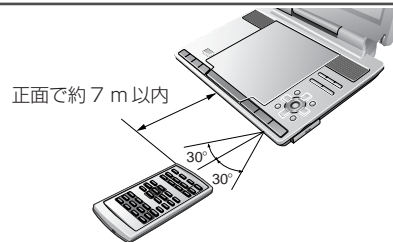
買い替えは、かっこ内の品番で、お買い上げの販売店へご注文ください。
本書に記載の品番は 2005 年４月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

- ☐ **リモコン**（N2QAHC000022）
- ☐ **リモコン用ボタン電池**（買い替え時：☞ 下記）
- ☐ **映像・音声コード**（K2KA6CB00003）
- ☐ **AC アダプター**（RFEA213W）
- ☐ **電源コード**（K2CA2DA00009）
- ☐ **カー DC アダプター**（RFEC201M）
- ☐ **バッテリーパック**（VUADBLS90）
- ☐ **アンテナコード**（N1EAGD000003）

準備

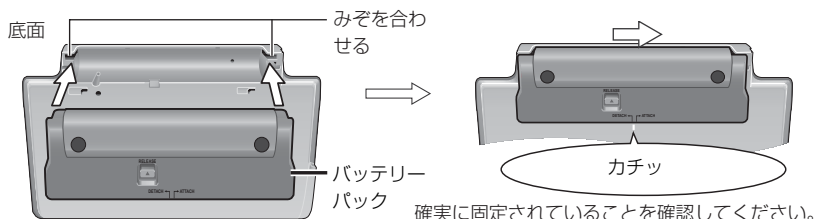
リモコン

ボタン電池（付属）を入れる

使用範囲

電池を廃棄する場合は、不燃ゴミとして処理してください。
（または、地方自治体の条例に従ってください。）

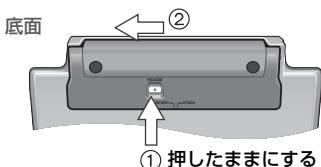
次ページへ

電源

❶ バッテリーパックの取り付け

電源「切」状態（☞8ページ、本体で操作する）で行ってください。

確実に固定されていることを確認してください。

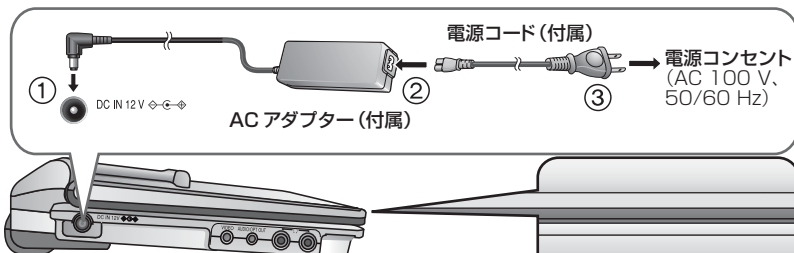
取り外し

●取り外す前に本機の電源を切ってください。

長期間使用しないときは

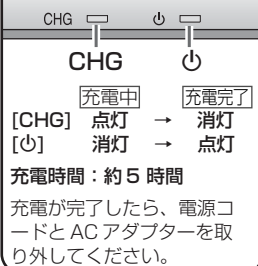
● バッテリーパックを取り外してください。（☞ 左記）
（電源「切」状態でも微少電流が流れて過放電になり、故障するおそれがあります。）
● 再使用時は充電してからお使いください。

❷ 充電（電源「切」状態で充電されます）

充電時間：約 5 時間

充電が完了したら、電源コードと AC アダプターを取り外してください。

●別売バッテリーパック（DY-DBLS55）を使用すると長時間楽しむことができます（☞5ページ）。
●カー DC アダプター（付属）も使えます（☞25ページ）。
●電源コードと AC アダプターだけでも使用できます。

海外旅行のお供にも ...
付属の AC アダプターは AC100 〜 240 V、50/60 Hz の電源に使用できます。旅行先のコンセントに合わせた**変換プラグ**をご用意ください。（市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。）
● **ご使用にならないときは電源コードを変換プラグごと AC コンセントから外してください。**

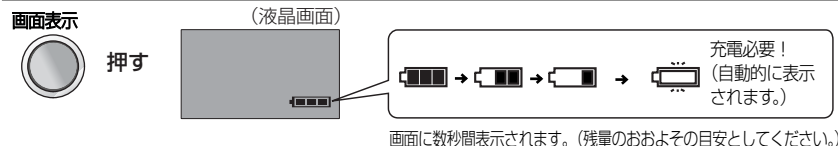
節電のために
電源が切れた状態でも、約 0.5 W の電力を消費しています。長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。

充電時間と再生時間

※カッコ内は別売バッテリーパック（DY-DBLS55）使用時です。

充電時間	使用方法	再生時間（室温・ヘッドホン使用・FM トランスミッター OFF・キーイルミネーション ON 時）			
		液晶画面の明るさ（BRIGHT）レベル			液晶画面「切」
		－5	0（お買い上げ時）	＋5	
5（8）	DVD	6（10）	4（8）	3（6）	8（16）
	SD	7.5（12.5）	5（10）	4（7.5）	10（20）
	TV 受信	7.5（12.5）	5（10）	4（7.5）	10（20）

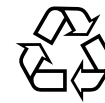
● 上記の時間は使用条件により異なります。
● 液晶画面の明るさを変えるには（☞15ページ、液晶画面の画質を調整する）
● 別売バッテリーパック（DY-DBLS55）の使用方法は、本機に付属のバッテリーパック（VUADBLS90）と同じです。

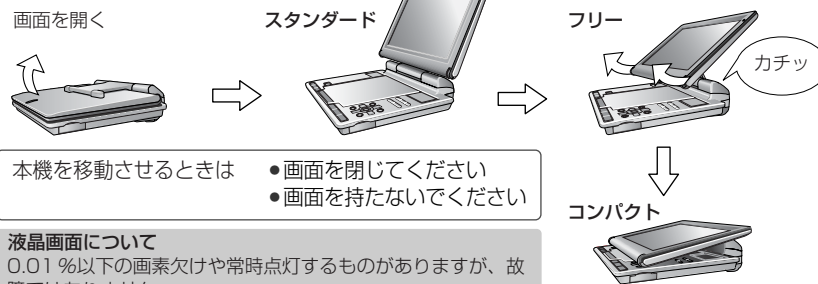
バッテリーパックの残量確認

※バッテリーパック使用時、電源「入」状態（☞8ページ）

画面に数秒間表示されます。（残量のおおよその目安としてください。）

● GUI 画面（☞20ページ）が表示された場合、[リターン]を押すと、表示が消えます。

充電式リチウムイオン電池について

使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
● お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
● もしくは、㈳ 電池工業会へご確認ください。（ホームページ： http://www.baj.or.jp）

充電式リチウムイオン電池使用

画面の角度調整

本機を移動させるときは
●画面を閉じてください
●画面を持たないでください

液晶画面について
0.01 %以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが、故障ではありません。

再生できるディスクとカード

本書内では、ディスクやカードに記録されているフォーマットを中心に説明しています。
RAM などの表示はフォーマットを表しています。

	DVD-RAM RAM JPEG MPEG4 ● RAM DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラ、パソコンなどビデオレコーディング規格Ver.1.1（ビデオ録画のための統一規格）で記録したディスク ● JPEG 当社製SDマルチカメラで撮影及び当社製DVDビデオレコーダーで記録したJPEGデータ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格Ver.1.0準拠] ● MPEG4 当社製SDマルチカメラで撮影及び当社製DVDビデオレコーダーで記録したMPEG4データ［SD VIDEO準拠（ASF形式）／映像：MPEG4（Simple Profile）準拠／音声：G.726準拠］
DVD AUDIO	**DVDオーディオ** DVD-A DVD-V ●本機では2チャンネルで再生されます。 ●マルチチャンネルのDVDオーディオには、制作者の意図によりダウンミックス（☞33ページ）が禁止されているものがあります。 ● DVD-V DVDオーディオの中のDVDビデオコンテンツを再生するには、"その他のメニュー"で"DVD-Videoとして再生"を選んでください（☞21ページ）。
	DVDビデオ DVD-V –
	DVD-R（DVDビデオ）／DVD-RW（DVDビデオ） DVD-V DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラで録画・ファイナライズ※1したディスクを再生できます。
	DVD-RW（DVD-VR） DVD-RW (VR) DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラなどビデオレコーディング規格Ver.1.1（ビデオ録画のための統一規格）で録画・ファイナライズ※1したディスクを再生できます。
–	**+R（ビデオ）／+RW（ビデオ）** DVD-V DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラで録画・ファイナライズ※1したディスクを再生できます。
COMPACT disc DIGITAL VIDEO / COMPACT disc SUPER VIDEO	**ビデオCD** VCD SVCD（IEC62107規格準拠）を含む
	CD CD WMA MP3 JPEG MPEG4 VCD CD-DA、WMA、MP3、JPEG、MPEG4、ビデオCDのいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ※1した音楽用CD-R/CD-RW ●HighMAT規格に準拠して記録したWMA・MP3・JPEGも再生できます。

SDロゴは商標です。	**SDメモリーカードとminiSD™カード※2** SD PICTURE SD VIDEO ● SD PICTURE（静止画）当社製SDマルチカメラで撮影及び当社製DVDビデオレコーダーで記録したJPEGデータ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格Ver.1.0準拠] ● SD VIDEO（動画）当社製SDマルチカメラで撮影及び当社製DVDビデオレコーダーで記録したMPEG4データ［SD VIDEO準拠（ASF形式）／映像：MPEG4（Simple Profile）準拠／音声：G.726準拠］ ●本機では以下の容量（8 MB～1 GBまで）のSDメモリーカードが使用できます。 8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GBまで 最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。 http://panasonic.jp/support/dvd ●パソコンでフォーマットまたは記録したSDメモリーカードは本機では再生できない場合があります。 ●本機は当社製SDマルチカメラあるいはDVDビデオレコーダーなどによりSD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットしたSDメモリーカードに対応しています。 ●当社製SDカードのご使用をおすすめします。 ●マルチメディアカードのご使用については、保証いたしません。 ●MOTION JPEGとMPEG2には対応していません。 ●デジタルスチルカメラの動画機能を使用して撮影した動画ファイルなど、本機では再生できないファイルもあります。 ●再生時の日付表示が実際に記録した日付と異なる場合があります。 **本機で表示されるフォルダについて** フォルダ・ファイル名はそれぞれグループ名・コンテンツ名として表示されます。 （SD VIDEO グループはありません。） 本機では が表示されます。 ＊＊＊：数字　XXX：文字

※1 録音・録画したディスクを再生対応機で再生できるように処理すること。
※2 miniSD™カードを本機で使用する場合は、専用のminiSDアダプターに必ず装着してご使用ください。
● 使用するディスクやカード、記録状態、記録方法やファイルの作り方により再生できない場合があります。

再生できないディスク

・PAL方式で記録したディスク（DVDオーディオは再生できますが、静止画が正しく表示されないことがあります。）
・DVD-RAM [2.6GB/5.2GB、TYPE1（カートリッジから取り出せないもの）]
・ファイナライズしていないDVD-R/DVD-RW/+R/+RW
・ブルーレイディスク
・DVD-ROM・バージョン1.0のDVD-RW・CD-ROM・CD-G・SACD・DivXビデオ
・Photo-CD・CDV・Chaoji VCD（超級と呼ばれる市販のSVCD、CVD、DVCD）など

ディスクを再生する

- RAM と別のフォーマット（JPEG 等）が混在する DVD-RAM 内の JPEG や MPEG4 コンテンツを再生するには、"データディスクとして再生" を選んでください（☞21 ページ、その他のメニュー）。
- **停止状態で約 15 分（バッテリーパック使用時は約 5 分）経過すると自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。**
- メニュー画面表示中はディスクが回っています。再生しないときは [■、ー切] で止めてください。
- ＋R/＋RW では、総タイトル数が正しく表示されないことがあります。
- 困ったときは、「故障かな！？」（☞34 ～ 36 ページ）をご覧ください。

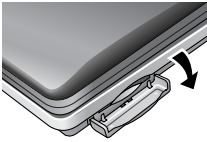
本体で操作する

ボタン	機能	説明
電源 入	電源入・再生	押したままにすると電源が入り、再生が始まる。
❙❙	一時停止	[▶、電源 入] で通常再生に戻る。
ー切 ■	停止	"再生ボタンで続きから再生します。" 表示中に [▶、電源 入] を押すと、停止位置から再生。 ● DVD-V メッセージ表示中に [▶、電源 入] を押すと停止位置までのあらすじを再生。 "再生ボタンで続きから再生します。" 表示中に [■、ー切] を押すか、ふたを開けると、停止位置の記憶は解除。
	電源切	押したままにすると "OFF" が表示され、電源が切れる。

ボタン	機能	説明
∨ チャンネル ∧ ⏮ ⏭	スキップ	項目を飛び越す。 ● RAM DVD-RW (VR) マーカーにもスキップします。
	早送り・早戻し（再生中）	押したままにすると、5 段階で速くなる。 [▶、電源 入] で通常再生に戻る。
	スロー再生（一時停止中）	押したままにすると、5 段階で速くなる。 [▶、電源 入] で通常再生に戻る。 ● VCD [▶▶❙] のみ ● MPEG4 働きません。
トップメニュー	トップメニュー	DVD-A DVD-V
	プログラムナビ再生	RAM DVD-RW (VR)（☞17 ページ）
メニュー	メニュー	DVD-V
	プレイリスト再生	RAM DVD-RW (VR)（☞17 ページ）
	ナビメニュー	WMA MP3 JPEG MPEG4（☞18 ページ）
リターン	リターン	前の画面に戻る。 ● VCD（プレイバックコントロール付き）メニューに戻る。
▲ ▼ ◀ ▶ 決定	メニュー操作	[▲▼◀▶] で選び、[決定] で決定する。
	コマ送り・コマ戻し（一時停止中）	[◀▶] でコマ送り・コマ戻し。 ● VCD [▶] のみ
	グループスキップ	WMA MP3 JPEG MPEG4 [▲▼] でグループを飛び越す。

リモコンで操作する（機能名が同じボタンは本体と同じはたらきをします。）

ボタン	機能	説明
∨ チャンネル ∧ ⏮ ⏭	スキップ	項目を飛び越す。
◀◀ ▶▶	早送り・早戻し（再生中）	5 段階で速くなる。 [▶、再生] で通常再生に戻る。
	スロー再生（一時停止中）	5 段階で速くなる。 [▶、再生] で通常再生に戻る。 ● VCD [▶▶] のみ ● MPEG4 働きません。
1 2 3 4 5 6 ≧10 7 8 9 0	番号入力	RAM DVD-RW (VR) DVD-A DVD-V VCD CD 例）12 ：[≧10] → [1] → [2] WMA MP3 JPEG MPEG4 例）123 ：[1] → [2] → [3] → [決定]

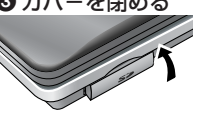
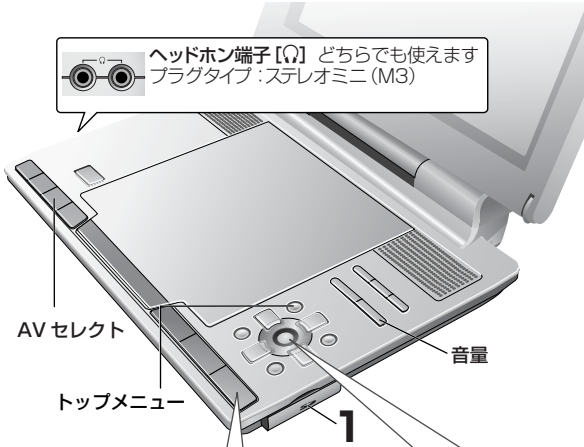
- バッテリーパック使用時は、リモコンで電源を入れることができません。

SDカードを再生する

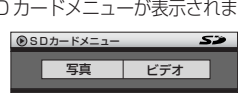
大切なデータを保護するために、"カード読み込み中..."表示中や操作の途中にカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破壊されることがあります。

- 本機では、8 MB～1 GBまでのSDメモリーカードが使用できます（☞7ページ）。

1

❶ **カバーを開ける**

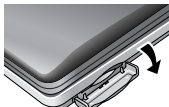
❷ **カードを入れる**

- miniSD™カードは、必ず専用のminiSD™カードアダプターに装着し、アダプターごと出し入れしてください。

❸ **カバーを閉める**

2 電源が入るまで押したままにする

SDカードメニューが表示されます。

操作ボタンが緑色に点灯します。（消灯するには☞15ページ、操作ボタンの点灯を入／切する）

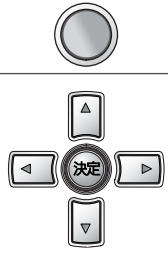
- "TV"、"DISC"が表示されたときは、**[AVセレクト]**で"SD"を選んでください。

3 [◀▶]で"写真"または"ビデオ"を選び、[決定]を押す

再生が始まります

- SD VIDEO 音量を調節する
- "写真コンテンツがありません"、"ビデオコンテンツがありません"が表示されたときは、**[トップメニュー]**を押してSDカードメニューに戻ってください。

- 停止状態で約15分（バッテリーパック使用時は約5分）経過すると自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。
- 困ったときは、「故障かな！？」（☞34～36ページ）をご覧ください。

カードを取り出すには

1 カバーを開ける

2 カード中央部を押してロックを解除する

3 まっすぐ引き出す

本体で操作する

ボタン	機能	説明
電源入	電源入	押したままにすると電源が入り、SDカードメニュー（☞10ページ）が表示されます。
❚❚	一時停止	[▶、電源 入]で通常再生に戻る。
ー切 ■	停止	"再生ボタンで続きから再生します。"表示中に[▶、電源 入]を押すと、停止位置から再生。メッセージ表示中に［■、ー切］または［AVセレクト］を押すか、カードを取り出すと、停止位置の記憶は解除。
	電源切	押したままにすると"OFF"が表示され、電源が切れる。
∨ チャンネル ∧ ⏮ ⏭	スキップ	項目を飛び越す。
	早送り・早戻し（再生中）	SD VIDEO 押したままにすると、5段階で速くなる。[▶、電源 入]で通常再生に戻る。
トップメニュー	SDカードメニュー	☞19ページ、項目を順番に再生する（SDカードメニュー）
メニュー	ナビメニュー	☞19ページ、項目を選んで再生する（ナビメニュー）
リターン	リターン	前の画面に戻る。
▲▼◀▶ 決定	メニュー操作	[▲▼◀▶]で選び、[決定]で決定する。
	グループスキップ	SD PICTURE [▲▼]でグループを飛び越す。

リモコンで操作する（機能名が同じボタンは本体と同じはたらきをします。）

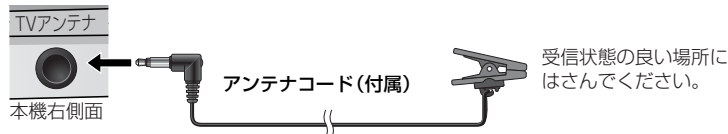
ボタン	機能	説明
∨ チャンネル ∧ ⏮ ⏭	スキップ	項目を飛び越す。
◀◀ ▶▶	早送り・早戻し（再生中）	SD VIDEO 5段階で速くなる。[▶、再生]で通常再生に戻る。
1 2 3 4 5 6 ≧10 7 8 9 0	番号入力	例）123：［1］→［2］→［3］→［決定］

- バッテリーパック使用時は、リモコンで電源を入れることができません。

テレビ放送（VHF/UHF）を楽しむ

1 **アンテナコードを接続する**（接続しないと、テレビ放送を見ることはできません。）
●ケーブルテレビ（CATV）を楽しむ場合は、CATV 会社にご相談ください。

受信状態の良い場所にはさんでください。

2 電源 入

電源が入るまで押したままにする

3 AVセレクト

数回押して **"TV"** を選ぶ

4 ∨ チャンネル ∧

画面が切り換わるまで押したままにする
受信できるチャンネルを自動的に記憶します。
（記憶を行った場所で再度使う場合、この手順は不要です。）
●記憶終了後、記憶したチャンネル番号の一覧を数秒間表示した後、最初のチャンネルを表示します。
●電波状況によっては、チャンネルを記憶できなかったり、受信状態が悪くても記憶する場合があります。
●電源を切ってもチャンネルは記憶されます。

5 ∨ チャンネル ∧

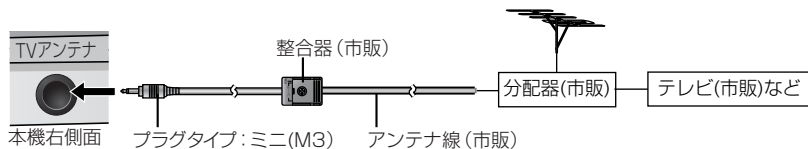
押してチャンネルを選ぶ

記憶されなかったチャンネルを追加する
[▲▼]でチャンネルを選び、[**決定**]を押す
必要なだけ繰り返します。

チャンネルを削除する
上記手順 5 でチャンネルを選び、リモコンの[**取消し**]を押す
●削除したチャンネルは、チャンネルを切り換えるまで表示されます。

チャンネルを記憶させずに選ぶ
画面が切り換わるまで[▲▼]を押したままにする
●最初に受信したチャンネルを選局して止まります。

アンテナコードできれいに受信できないときは

屋外アンテナと接続することをおすすめします。（お買い上げの販売店にご相談ください。）

再生の種類を切り換える （リモコンのみ）

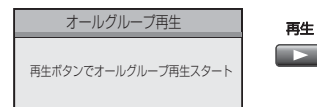
DVD-A DVD-V VCD CD WMA MP3 JPEG MPEG4 SD PICTURE SD VIDEO

再生モード

停止中に
押して切り換える

オールグループ再生(DVD-A) → プログラム再生 → ランダム再生
↑——— **通常再生** ←———┘

●HighMAT CD をプログラム／ランダム再生するときは、"その他のメニュー"で"データディスクとして再生"を選んでください。（☞21 ページ）。
●通常再生に戻すには、停止中に[**再生モード**]を数回押してください。

すべてのグループを順に再生（オールグループ再生） DVD-A

好みの順に再生（プログラム再生） （最大 32 項目）

例）DVD-V

1 1 2 3 4 5 6 ≧10 7 8 9 0

押して項目を選ぶ
（ディスク ☞9ページ、番号入力／SD カード ☞11 ページ、番号入力）
続けて選ぶときは、この操作を繰り返してください。

2

すべての項目を選ぶ
[**決定**]を押したあと、[▲▼]で **"ALL"** を選び、[**決定**]を押す

予約を変更／追加する
[▲▼]で変更したい項目を選び、手順 1 を行う

予約を取り消す
[▲▼]で取り消したい項目を選び、[**取消し**]を押す。
（[▲▼◀▶］で **"クリア"** を選び、[**決定**]を押しても取り消されます。）

予約を全て取り消す
[▲▼◀▶］で **"オールクリア"** を選び、[**決定**]を押す
[電源を切るか、ふたを開けても（カードを取り出しても）取り消されます。]

順不同に再生（ランダム再生）

例）DVD-V

1

押して項目を選ぶ
（ディスク ☞9ページ、番号入力／SD カード ☞11 ページ、番号入力）

2

便利な機能

リピート再生　経過時間が表示されるディスク／カードのみ

JPEG SD PICTURE 経過時間が表示されなくても働きます

1 画面表示　再生中に押す

例：RAM　メニュー／リピート　プログラム　切／✓プログラム／オール

2 ① [▲▼]で、"その他の設定"を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、"再生メニュー"を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、"リピート"を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で繰り返す項目を選び、[決定]を押す

- 解除するには、手順④で"切"を選び、[決定]を押す。
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

A-B リピート再生　経過時間が表示されるディスク／カードのみ

RAM DVD-RW (VR)（静止画部分）JPEG SD PICTURE MPEG4 SD VIDEO には働きません

1 上記"リピート再生"手順2ー③で"A-B リピート"を選ぶ

2 始点／終点で[決定]を押す

メニュー／A-Bリピート　＊＊

- 解除するには、手順2でもう一度[決定]を押す。
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生　RAM DVD-RW (VR) DVD-V

1 画面表示　再生中に押す

2 ① [▲▼]で、"その他の設定"を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、"再生速度"を選び、[決定]を押す
③ [▲▼]で、好みの速さを選ぶ [× 0.6↔× 1.4（0.1 ずつ）]
④ [決定]を押す
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

再生速度　ノーマル　×1.4／×1.3／×1.2／×1.1／✓ノーマル／×0.9／×0.8／×0.7／×0.6

- [▶、電源 入]を押すと、通常再生に戻ります。
- 速度調節中は
  - アドバンストサラウンド（☞ 下記）、マルチ リ.マスター（☞16 ページ）は働きません。
  - デジタル出力は、PCM 2 チャンネルになります。
  - サンプリング周波数（☞33 ページ）が 96 kHz の場合、48 kHz になります。
- ディスクによっては働かない箇所があります。

サラウンド効果を楽しむ（アドバンストサラウンド）

RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD（2ch 以上のディスク）

2 本のスピーカー（またはヘッドホン）でサラウンド効果が得られます。（本機のスピーカーでは効果を得られません。）

- サラウンド信号があるディスクの場合、横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
- 接続した機器のサラウンド機能を「切」にしてください。

効果的な視聴位置

距離A／テレビ／スピーカー／スピーカー／距離Aの3～4倍／視聴位置

<テレビのスピーカーを使う場合>

テレビの横幅＝距離A

1 画面表示　押す

2 ① [▲▼]で、"その他の設定"を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、"音声メニュー"を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、"アドバンストサラウンド"を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で、"SP 1 標準"または"SP 2 強"（SP：スピーカー）を選び、[決定]を押す

- **ヘッドホン使用時**は、**"HP 1 標準"**または**"HP 2 強"**（HP：ヘッドホン）を選んでください。
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

液晶画面での 4:3 映像の表示方法を選ぶ

モニター設定

NORMAL：ノーマル	FULL：左右にのびる
ZOOM：上下左右にのびる	OFF：映像なし

- 液晶画面を使わないときは節電のため、"OFF"にすることをおすすめします。([⏻] ランプが点滅)
- 液晶画面を閉じると自動的に"OFF"になります。

液晶画面の画質を調整する／操作ボタンの点灯を入／切する

1 画面設定/DNR

2 [▲▼]で項目を選び、[◀▶] で設定する

BRIGHT：画面の明るさ
COLOUR：色の濃さ
KEY ILLUMINATION（キーイルミネーション）：ON（操作ボタンが点灯）　OFF（消灯）

- 画面を消すには、[リターン]を押す。

音声　DVD-A DVD-V（音声が複数記録されているディスク）RAM DVD-RW (VR) VCD

音声

（リモコン）　押して切り換える

メニュー／音声　1

- RAM DVD-RW (VR) VCD **"L"**（左）、**"R"**（右）、**"LR"**（左右）のいずれかを選べます。
- DVD-V カラオケディスクでは、[◀▶]でボーカルの入／切ができます。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。

音声属性の表示

LPCM/PPCM/DD Digital/DTS/MPEG：信号タイプ
kHz：サンプリング周波数
bit：ビット数
ch：チャンネル数
GUI 画面では右記のように表示されます。

3/2.1
.1：LFE※あり（ない場合は、表示されません）
0：サラウンド信号なし
1：サラウンド信号（モノラル）あり
2：サラウンド信号（ステレオ）あり
1：センターのみ
2：フロント（L／R）のみ
3：センター＋フロント（L／R）

※ Low Frequency Effects（ロー フリケンシー エフェクツ）の略。低域強調チャンネルのこと。

字幕

DVD-V（字幕が記録されているディスク）VCD（字幕が記録されている SVCD のみ）

字幕（リモコン）　**押して切り換える**

- 字幕の入／切は[◀▶]を押す。
- ＋R/＋RW では、字幕が記録されていないディスクでも字幕番号が表示されることがあります。
- VCD 複数の字幕がなくても番号のみ切り換わります。

メニュー／字幕　入

RAM DVD-RW (VR)（字幕の入／切情報を含むディスクの入／切のみ）

字幕（リモコン）　**押して、入／切する**

- 当社製 DVD レコーダーは字幕の入／切情報を記録できません。
- 画面を消すには、[リターン]を押す。

アングルの切り換え　DVD-V（アングルが複数記録されているディスク）
画像の回転　JPEG SD PICTURE

アングル（リモコン）　**再生中に押して切り換える**

- 画面を消すには、[リターン]を押す。

例：DVD-V　メニュー／アングル　1/4

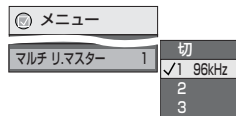
より高音質・高画質で楽しむ

より自然な音質で聞く(マルチ リ.マスター)

RAM DVD-RW (VR) DVD-V (48 kHzで記録されたディスク)
DVD-A (44.1 kHzまたは48 kHzで記録されたディスク) VCD CD
WMA MP3 (8 kHz、16 kHz、32 kHz以外で記録されたディスク)

RAM DVD-RW (VR) DVD-A DVD-V VCD CD
ディスクに記録されていない高い周波数信号を付け加えることで、より自然で豊かな音質が楽しめます。

WMA MP3
圧縮時に失われた高い周波数信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

1 画面表示 押す

2 ① [▲▼]で、"その他の設定"を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、"音声メニュー"を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、"マルチ リ.マスター"を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で、"1"、"2"または"3"を選び、[決定]を押す
●画面を消すには、[リターン]を押す。

メニュー
マルチ リ.マスター 1
切 / ✓1 96kHz / 2 / 3

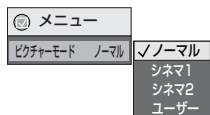
設定	DVD-A DVD-V CD (LPCM/PPCM) 音源に適した設定を選択	その他のディスク 効果の強弱を選択
切	切	切
1	テンポの速い曲(ポップス・ロックなど)	弱
2	さまざまなテンポの曲(ジャズなど)	中
3	テンポの遅い曲(クラシックなど)	強

●光デジタルケーブル接続時、Bitstream信号には働きません。(☞26、23ページ)

音質を変える (ヘッドホン使用時のみ)(音楽の種類により効果は異なります。)

ΩEQ設定 押すたびに
XBS(迫力ある重低音)←→ NORMAL(解除)

ピクチャーモード

1 画面表示 押す

2 ① [▲▼]で、"その他の設定"を選ぶ
② [▶]→[▲▼]で、"画質メニュー"を選ぶ
③ [▶]→[▲▼]で、"ピクチャーモード"を選ぶ
④ [▶]→[▲▼]で、"シネマ1"または"シネマ2"を選び、[決定]を押す

メニュー
ピクチャーモード ノーマル
✓ノーマル / シネマ1 / シネマ2 / ユーザー

シネマ1:映画館で見ているようなしっとり感　**シネマ2**:昔の映画などをくっきり

画面上のノイズを取り除く

デプスエンハンサー:主に背景部分に現れるノイズを除去することで、奥行き感のある映像を楽しめます。
MPEG DNR:動画にみられるモザイク状のノイズや、周囲とのコントラストがはっきりした部分に現れるもやのようなノイズを除去します。
3次元NR:画面全体のノイズを除去します。

1 画面設定/DNR **2回押す** (上記"ピクチャーモード"の手順2－④で"ユーザー"→[決定]→"詳細画質設定"→[決定]でも画面表示できます。)

2 [▲▼]で、"デプスエンハンサー"、"MPEG DNR"または"3次元NR"を選び、[◀▶]で調整する
(デプスエンハンサー:0～+4、MPEG DNR:0～+3、3次元NR:0～+4)

詳細画質設定
デプスエンハンサー 0
MPEG DNR 0
3次元NR 0

●画面を消すには、[リターン]を数回押す。

上記音声、画質調整は、ディスクの記録状態により、効果が得られないことがあります。

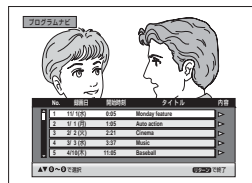
メニュー画面を使って再生

RAM/DVD-RW (DVD-VR) ディスクの再生 RAM DVD-RW (VR)

●タイトルはディスクに記録されている場合のみ表示されます。
●本機では、タイトルやプレイリストの編集はできません。

番組を選んで再生(プログラムナビ再生)

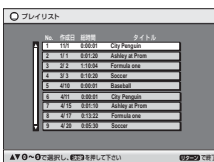
1 トップメニュー

2

[▲▼]で番組を選び、[決定]を押す

- リモコンの数字ボタンでも選べます(☞9ページ、番号入力)。
- [▶]で番組内容を確認できます。

お好みのプレイリストを再生(プレイリスト再生)※プレイリストが作成されたディスクのみ

1 メニュー

2

[▲▼]でプレイリストを選び、[決定]を押す

- リモコンの数字ボタンでも選べます(☞9ページ、番号入力)。

●画面を消すには、[メニュー]を押す。

HighMAT™ CDの再生 WMA MP3 JPEG

メニュー画面表示中
[▲▼◀▶]で内容を選び、[決定]を押す

メニュー:
このメニューに含まれるプレイリストやメニューを表示します。

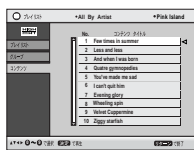
プレイリスト:
再生が始まります。

●メニュー画面に戻るには、[トップメニュー]を押してから[リターン]を数回押す。
●ディスクに記録されたメニュー画面に切り換えるには、メニュー画面表示中に[画面表示]を押す。
●画面の入/切は、[トップメニュー]を押す。

リスト画面から選んで再生する

1 メニュー

再生中に押す

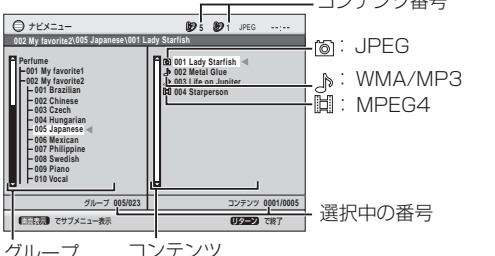
2

① [◀]→[▲▼]でリストを切り換える
② [▶]→[▲▼]で選び、[決定]を押す

●画面を消すには、[メニュー]を押す。

データディスクの再生 WMA MP3 JPEG MPEG4

RAM と別のフォーマット（JPEG 等）が混在する DVD-RAM 内の JPEG や MPEG4 コンテンツを再生したり、HighMAT 規格で記録されたディスクを HighMAT 機能を使わずに再生するには“その他のメニュー”で“データディスクとして再生”を選んでください（☞21 ページ）。

項目を順番に再生する（再生コンテンツメニュー）

メニュー画面表示中
［▲▼］で“オール”、“オーディオ”、“写真”または“ビデオ”を選び、［決定］を押す

● 画面の入/切は、［トップメニュー］を押す。

項目を選んで再生する（ナビメニュー）

1 メニュー

2

［▲▼◀▶］でグループを選び、［決定］を押す

3 ●グループ内のコンテンツを順番に再生するには［決定］を押す
●コンテンツを選んで再生するには［▲▼◀▶］でコンテンツを選び、［決定］を押す

● **JPEG 画像を見ながら、WMA/MP3 を楽しむには、**JPEG コンテンツを選択した後、WMA/MP3 コンテンツを選ぶ。（逆の順序では、できません。）
● 画面を消すには、［メニュー］を押す。

サブメニューを使う（表示される項目はコンテンツによって異なります）

1 メニュー

ナビメニュー（☞ 上記）を表示させる

2 画面表示
サブメニュー（☞ 右図）を表示させる

3

［▲▼］で項目を選び、［決定］を押す

タイトルを検索して再生

1 メニュー

ナビメニューを表示させる

2 画面表示

サブメニューを表示させる

3

① ［▲▼］で“検索”を選び、［決定］を押す
② ［▲▼］で文字を選び、［決定］を押す
● 続けて入力するにはこの手順を繰り返す。
● ［⏮ ⏭］を押したままにすると「A、E、I、O、U」にスキップします。
● 確定した文字を変更するには［◀］を押して、文字を選び直す。
● 入力した文字で始まるタイトルを検索するには、［◀］で“＊”を消してから手順②を行う。
③ ［▶］で“検索”を選び、［決定］を押す
検索結果が画面に表示されます。
④ ［▲▼］でグループまたはコンテンツを選び、［決定］を押す

CD の再生 CD

※ CD テキストではタイトルも表示されます。

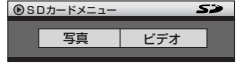
1 メニュー

例：CD テキスト

操作ガイドと再生状況表示を切り換えるには［画面表示］を押す。

2

［▲▼］で曲を選び、［決定］を押す

● 画面を消すには、［メニュー］を押す。

SD カードの再生 SD PICTURE SD VIDEO

項目を順番に再生する（SD カードメニュー）

1 トップメニュー

2

［◀▶］で“写真”または“ビデオ”を選び、［決定］を押す

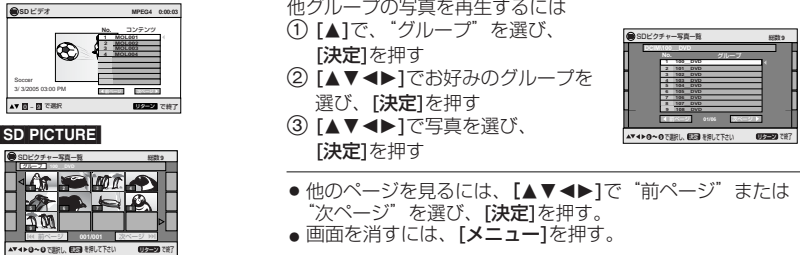
● “写真コンテンツがありません”、“ビデオコンテンツがありません”が表示されたときは、［トップメニュー］を押してSDカードメニューに戻ってください。

項目を選んで再生する（ナビメニュー）

1 メニュー

SD VIDEO

SD PICTURE

2

SD VIDEO
［▲▼◀▶］でコンテンツを選ぶ
SD PICTURE
［▲▼◀▶］で写真を選び、［決定］を押す

他グループの写真を再生するには
① ［▲］で、“グループ”を選び、［決定］を押す
② ［▲▼◀▶］でお好みのグループを選び、［決定］を押す
③ ［▲▼◀▶］で写真を選び、［決定］を押す

● 他のページを見るには、［▲▼◀▶］で“前ページ”または“次ページ”を選び、［決定］を押す。
● 画面を消すには、［メニュー］を押す。

GUI画面を使って操作する

1 画面表示

2

① [▲▼]でメニューを選び、[▶] で次の項目に進む
② [▲▼] で内容を選び、[決定] を押す
必要であれば、この手順を繰り返す。

- 前の項目に戻るには、[◀] を押す。
- 表示される項目はディスク／カードによって異なります。
- リモコンの**数字ボタン** → [決定] で設定できる項目もあります。
- 終了するには [リターン] を押す。

メニュー

プログラム、グループ、タイトル、チャプター、トラック、プレイリスト、コンテンツ	項目を指定して再生
時間	**時間を指定して飛びこす**※（再生専用タイムワープ） 1. [決定] を２回押して、タイムワープインジケーターを表示させる 2. [▲▼]で時間を選び、[決定] を押す •[▲▼]を押したままにすると速く変わります。 **時間指定再生**※（タイムサーチ） 例）１時間46分50秒から再生（リモコンで入力） [1] → [4] → [6] → [5] → [0] → [決定] **経過時間／残り時間表示切り換え**
映像	画素数表示
音声	(☞15ページ) ビットレート／サンプリング周波数／チャンネル数表示
静止画	静止画の切り換え
サムネイル	サムネイル（画像の一覧）画面表示
字幕	(☞15ページ)
マーカー(VR)	DVDビデオレコーダーで付けたマークを呼び出す
アングル	(☞15ページ、アングルの切り換え)
画像回転	(☞15ページ、画像の回転)
スライドショー	入 ⟷ 切 間隔を０～30秒に変更できます。
その他の設定	(☞ 右記)

※＋R/＋RWには働きません

その他の設定

再生速度	(☞14ページ、早見／早聞き再生・遅見／遅聞き再生)

再生メニュー

経過時間表示の出るディスク／カードのみ。
JPEG SD PICTURE リピートとマーカーはできます。

リピート	(☞14ページ)
A-Bリピート	(☞14ページ)
マーカー RAM DVD-RW (VR) には働きません	**お好みの位置を記憶（５個まで）** [決定] を押してから下記の操作を行う。 **マークを付けるには** [決定] を押す **他にマークを付けるには** [◀▶]で“＊”を選び、[決定] を押す **マークを呼び出すには** [◀▶]でマークを選び、[決定] を押す **マークを取り消すには** [◀▶]でマークを選び、[取消し]（リモコン）を押す • 本機で付けたマーカーは、以下の場合に取り消されます。 －電源を切る －ふたを開ける（ディスク） －取り出す（カード） • プログラム、ランダム再生中は働きません。

画質メニュー

ピクチャーモード	シネマ１、シネマ２（☞16ページ、ピクチャーモード） デプスエンハンサー、MPEG DNR、３次元NR（☞16ページ、画面上のノイズを取り除く）

音声メニュー

アドバンストサラウンド	（☞14ページ、サラウンド効果を楽しむ）
シネマボイス	映画のセリフを聞き取りやすくする DVD-V（ドルビーデジタル、DTS、3チャンネル以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク） 入 ←→ 切
マルチリ.マスター	（☞16ページ、より自然な音質で聞く）

表示メニュー

情報表示	入 ←→ 切 （JPEG SD PICTURE MPEG4 SD VIDEO 日付／詳細／切）
字幕位置	０～－60（２段階ずつ）
字幕明るさ	オート（明るさを自動調節する）、０～－７
ぴったりズーム	いろいろな横縦比の画像をテレビの画面サイズに近づける RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD オート、４：３標準 ヨーロピアンビスタ、16：９標準 アメリカンビスタ シネマスコープ１ シネマスコープ２ MPEG4 SD VIDEO スタンダード、オリジナル フル

表示メニュー（つづき）

任意ズーム	ズーム倍率を微調節する [▲▼]で調節。（押したままにすると速く変わります。） RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD MPEG4 SD VIDEO ×1.00～×1.60（×0.01ずつ） ×1.60～×2.00（×0.02ずつ） MPEG4 SD VIDEOのみ ×2.00～×4.00（×0.05ずつ） ●接続するテレビや設定によっては4.00倍まで拡大できないことがあります。
ビットレート表示	RAM DVD-RW (VR) DVD-V VCD MPEG4 SD VIDEO 入 ←→ 切
GUIシースルー	GUIメニューの背景を半透明にする 入 ←→ 切

その他のメニュー

初期設定	（☞22ページ、初期設定を変える）
DVD-Videoとして再生 あるいは DVD-Audioとして再生	DVDオーディオの中のDVDビデオコンテンツを再生するには、“DVD-Videoとして再生”を選ぶ
DVD-VRとして再生 HighMATとして再生 あるいは データディスクとして再生	RAMと別のフォーマット（JPEG等）が混在するDVD-RAM内のJPEGやMPEG4コンテンツを再生したり、HighMATディスクをHighMAT機能を使わずに再生するには、“データディスクとして再生”を選ぶ

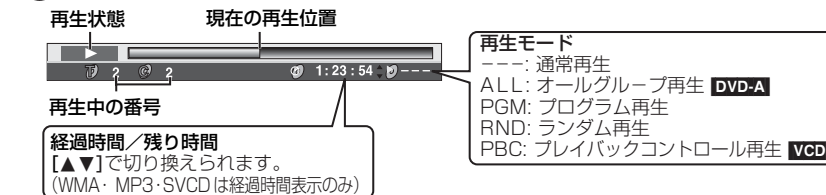
再生状況を確認（プログレスインジケーター）

画面表示 ２回押す
●画面を消すには、[リターン]を押す。

再生状態　現在の再生位置

再生中の番号

経過時間／残り時間
[▲▼]で切り換えられます。
（WMA・MP3・SVCDは経過時間表示のみ）

再生モード
－－－: 通常再生
ALL: オールグループ再生 DVD-A
PGM: プログラム再生
RND: ランダム再生
PBC: プレイバックコントロール再生 VCD

初期設定を変える

- 22～23ページの表をご覧になり、必要に応じて変更してください。
- 日本語 のようにアミのかかった項目は、お買い上げ時の設定です。
- 変更した設定は電源を切っても保持されます。

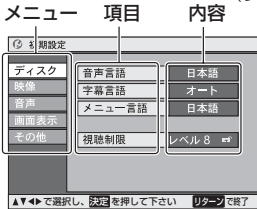
1 初期設定

（リモコン）

2

（リモコンまたは本体）

[▲▼◀▶]でメニュー・項目・内容を選び、[決定] を押す

メニュー　項目　内容

- ひとつ前の画面に戻るには［リターン］を押す。
- 設定を終了するには［初期設定］を押す。
- GUI からこの画面を表示することもできます（☞21ページ）。

ディスク

項目	内容
音声言語	●日本語　● 英語　●オリジナル（ディスクの最優先言語） ● その他＊＊＊＊※
字幕言語	●オート （"音声言語"で選んだ言語で再生されなかったとき、字幕でその言語を表示） ● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊※
メニュー言語	●日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊※
視聴制限 DVDビデオの視聴が制限できます。	●レベル８ ：すべて再生可 ● レベル１～７ ：記録のレベルに応じて再生不可 ● レベル０ ：すべて再生不可 レベルを設定すると、暗証番号入力画面が表示されます。画面の指示に従ってください。 **暗証番号は忘れないでください。** ● 視聴制限を超えるDVDビデオを入れると、画面上に表示が出ます。そのときは画面の指示に従ってください。

※ リモコンの数字ボタンで言語番号（☞23ページ）を入力します。

映像

項目	内容
TVアスペクト テレビサイズに合わせた映像の表示方法が選べます。	●4：3 パン＆スキャン：標準サイズのテレビ 16:9の映像は左右の切れた映像で表示 （パン＆スキャンでの再生が指定されていないソフトは、レターボックスで再生します。） ●4：3 レターボックス：標準サイズのテレビ 16:9の映像は上下に帯のある映像で表示 ●16：9 ：ワイドサイズのテレビ 必要に応じてテレビ側の画面モードの設定を変えてください。
スチルモード 一時停止時の画像の表示方法が選べます。	●オート ● フィールド：画像にブレが発生するとき ● フレーム：小さい文字や絵柄が見えにくいとき

音声

項目	内容
PCMデジタル出力 （☞26ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ） デジタル出力の入／切とサンプリング周波数の上限を設定	接続機器が対応しているサンプリング周波数に合わせて選んでください。 ● 切：光デジタルケーブルで接続しないとき（アナログ出力の音質を高めます。） ●最高 48kHz ： 48 kHz または 44.1 kHz まで対応 ● 最高 96kHz ： 96 kHz または 88.2 kHz まで対応 ● 最高 192kHz ： 192 kHz または 176.4 kHz まで対応 ● ディスクが著作権保護されているときは 48 kHz または 44.1 kHz に変換します。 ● 96 kHz に対応している接続機器でも、88.2 kHz に対応していないことがあります。（詳細は接続機器の説明書をご参照ください。）
Dolby Digital （☞26ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ）	●Bitstream ：右記ロゴのある機器と接続するとき ● PCM ：右記ロゴのない機器と接続するとき DOLBY DIGITAL
DTS Digital Surround （☞26ページ、光デジタルケーブルでの接続時のみ）	●Bitstream ：右記ロゴのある機器と接続するとき ● PCM ：右記ロゴのない機器と接続するとき DIGITAL dts SURROUND
音声のダイナミックレンジ圧縮（ドルビーデジタルのみ） 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	●切　● 入
早送り時の音声 早送りするとき、音声のあり/なしが選べます。	●入　● 切

画面表示

項目	内容
画面メニュー言語 初期設定画面、操作画面の言語を選びます。	● 日本語　● English（英語）
画面メッセージ 画面メッセージを表示する、しないを選びます。	● 入　● 切
再生時の背景色 JPEG・MPEG4再生時の背景色を選びます。	●ブラック ● グレー

その他

項目	内容
設定の初期化 本機をお買い上げ時の状態に戻します。	● する：視聴制限（☞22ページ）を設定しているときは、暗証番号を入力してください。 "オールクリア"が表示されてから約10秒後に［決定］を押し、電源を入れ直してください。 ● しない

言語番号一覧表

言語	番号	言語	番号	言語	番号	言語	番号	言語	番号
アイスランド	7383	オーリヤ	7982	シンハラ	8373	トルコ	8482	ベトナム	8673
アイマラ	6589	オランダ	7876	ジャワ	7487	トンガ	8479	ベロルシア(白ロシア)	6669
アイルランド	7165	カザフ	7575	スウェーデン	8386	ドイツ	6869	ベンガル(バングラ)	6678
アゼルバイジャン	6590	カシミール	7583	スロバキア	8375	ナウル	7865	ペルシャ	7065
アッサム	6583	カタロニア	6765	スロベニア	8376	日本語	7465	ポーランド	8076
アファル	6565	ガリチア	7176	スワヒリ	8387	ネパール	7869	ポルトガル	8084
アフリカーンス	6570	韓国(朝鮮)語	7579	スンダ	8385	ノルウェー	7879	マオリ	7773
アブハジア	6566	カンナダ	7578	スペイン	6983	ハウサ	7265	マケドニア	7775
アムハラ	6577	カンボジア	7577	ズールー	9085	ハンガリー	7285	マライ（マレー）	7783
アラビア	6582	キルギス	7589	セルビア	8382	バシキール	6665	マラッタ	7782
アルバニア	8381	ギリシャ	6976	セルボクロアチア	8372	バスク	6985	マラヤーラム	7776
アルメニア	7289	クルド	7585	ソマリ	8379	パシュト	8083	マルタ	7784
イタリア	7384	クロアチア	7282	タイ	8472	パンジャブ	8065	マダガスカル	7771
イディッシュ	7473	グアラニー	7178	タタール	8484	ヒンディー	7273	モルダビア	7779
インターリングア	7365	グジャラト	7185	タミル	8465	ビハール	6672	モンゴル	7778
インドネシア	7378	グリーンランド	7576	タガログ	8476	ビルマ	7789	ヨルバ	8979
ウェールズ	6789	グルジア	7565	タジク	8471	フィジー	7074	ラオ	7679
ウォロフ	8779	ケチュア	8185	チェコ	6783	フィンランド	7073	ラテン	7665
ヴォラピュック	8679	ゲール(スコットランド)	7168	中国語	9072	フェロー	7079	ラトビア(レット)	7686
ウクライナ	8575	コーサ	8872	チベット	6679	フランス	7082	リトアニア	7684
ウズベク	8590	コルシカ	6779	ティグリニア	8473	フリジア	7089	リンガラ	7678
ウルドゥー	8582	サモア	8377	テルグ	8469	ブータン	6890	ルーマニア	8279
英語	6978	サンスクリット	8365	デンマーク	6865	ブルガリア	6671	レトロマンス	8277
エストニア	6984	ショナ	8378	トウイ	8487	ブルターニュ	6682	ロシア	8285
エスペラント	6979	シンド	8368	トルクメン	8475	ヘブライ	7387		

カーステレオ等で音声を楽しむには（FM トランスミッター）

本機からカーステレオ等の FM ラジオに音声を送信してディスクや SD カードを楽しむことができます。
●本機で受信したテレビ放送は送信できません。

ヘッドホン、映像・音声コード、アンテナコードは抜いてください。

1 電源 入 ▷ ディスクまたは SD カードを再生する

2 FM-TM 押して FM トランスミッターを「入」にする
ボタンが緑からオレンジ色に変わります。
●**本機から音は出なくなります。**本機の音量は、画面の音量目盛りを目安に以下のように設定してください。
－音楽 CD を再生するときは、目盛りを真中くらいに合わせる。
－DVD の映像ソフト等を再生するときは、目盛りを右端近くまでに合わせる。

3 ラジオ側の FM 周波数を 83.5 MHz に合わせる
他の FM 放送が聞こえるときは
☞ 下記、“うまくいかないときは”手順２－②へ

4 ラジオ側で音量を調節する

●FM トランスミッターを「切」にするには、[FM-TM]を押す。
ボタンがオレンジから緑色に変わります。（キーイルミネーション「OFF」時は消灯）（☞15 ページ）

うまくいかないときは

1 FM-TM

FM TRANSMITTER
➔ ⁎ STEREO MONO
83.5 MHz

－FM トランスミッター「入」のときは
２回押してメニューを表示させる
●１回押すと FM ラジオから雑音が聞こえますので、続けて押してください。
－FM トランスミッター「切」のときは
押してメニューを表示させる
●本機から音は出なくなります。

2

－雑音が入るときは
[▲▼◀▶] で“MONO”を選ぶ
－FM 放送が入るときは
① [▼]を押す（お買い上げ時は“83.5 MHz”と表示）
② [◀▶] で、76.3 MHz～89.7 MHz 間で放送局が使用していない周波数（通常ラジオを聞いているときに放送の入らない周波数）を選ぶ（0.1 MHz ずつ）

3 手順２で設定した周波数に FM ラジオを合わせる

雑音が入るときは、アンテナと本機を近づけてください。

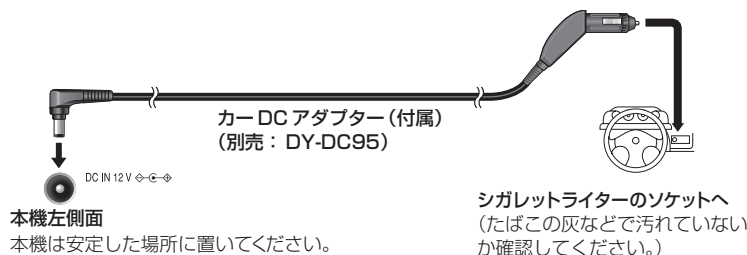
カー DC アダプター（付属）で使う

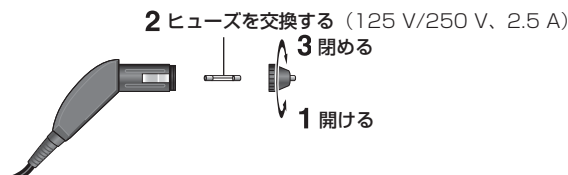
**自動車内でお使いになるときは、運転中の方は操作しないでください。
他の人が操作する場合でも、運転中の方の目に入らないようにしてください。**

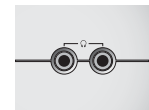
接続する

●接続前にご使用の自動車の説明書をお読みになるか、販売店にご相談ください。
●接続前に本機の電源を切ってください。
●電圧 12 V のシガレットライターソケットへ接続してください。（24 V には対応していません。）

本機左側面
本機は安定した場所に置いてください。

シガレットライターのソケットへ
（たばこの灰などで汚れていないか確認してください。）

ヒューズを交換するには

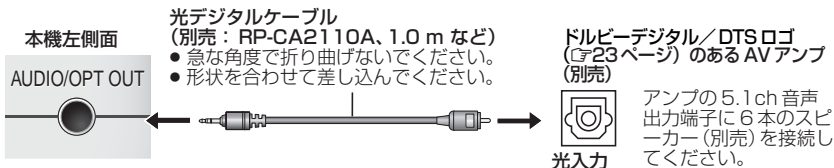
125 V/250 V、2.5 A のヒューズと交換してください。

●**カーバッテリーの消耗を避けるために**
－使用後はカー DC アダプターをシガレットライターソケットから抜いてください。
未使用時でも微量の電力を消費しています。バッテリーパック装着の場合、充電を開始して、さらに電力を消費します。
－エンジン停止時は、カー DC アダプターを長時間使用しないでください。
－カー DC アダプターでバッテリーパックを充電しないでください。
付属の AC アダプターをご使用ください。
●エンジンを始動させるときは、カー DC アダプターをシガレットライターソケットから抜いてください。誤動作の原因になります。
●誤った取付けをして発生した損害に対しては当社は一切の責任を負いません。
●コードは引っ張らないでください。

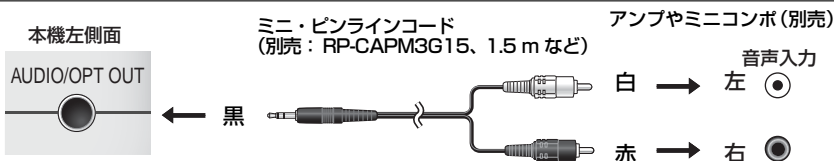
カーステレオで音声を楽しむには

本機左側面

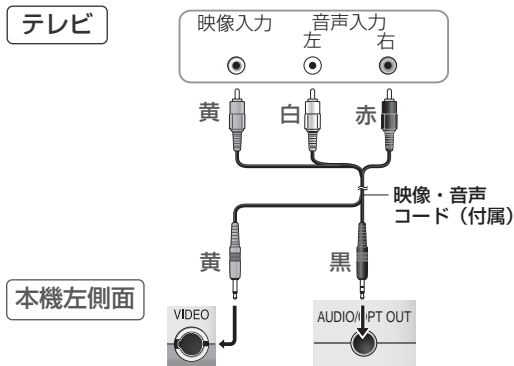
FM トランスミッター（☞ 左記）を使用するか、別売カーステレオカセットアダプター（品番： SH-CDM10A）を本機左側面の［Ω］（ヘッドホン）端子（どちらでも使えます）に接続してください。

他の機器との接続

接続前に、全ての機器の電源を切り、それぞれの機器の説明書もよくお読みください。

5.1ch 音声で楽しむ

- 接続した機器に合わせて、“PCM デジタル出力”、“Dolby Digital”、“DTS Digital Surround” の設定を変更してください (☞23 ページ)。
- **DVD-A** 上記の接続をしても出力は 2 チャンネルになります。

ステレオ音声で楽しむ

テレビやプロジェクターとの接続

- 接続前にテレビの電源を切ってください。(テレビの説明書もよくお読みください。)
- **本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。**

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。また本機にキャッシュカードや定期券、時計などを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響で正しく働かなくなることがあります。
- 本機の再生時にテレビ側で音量を上げると、テレビ放送に切り換えたときに大きな音が出ることがあります。切り換える前にテレビの音量を元に戻してください。
- 本機で受信したテレビ放送は、接続したテレビでは楽しめません。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

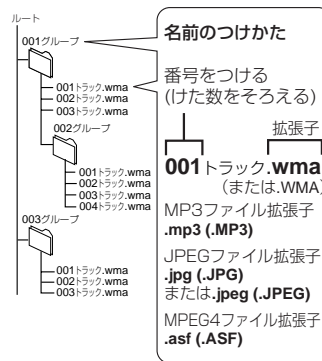
音のエチケット
シンボルマーク

パソコン等でファイルを作るときは

CD-R、CD-RW に記録した **WMA** **MP3** **JPEG** **MPEG4**

- 使用できるフォーマット: ISO9660 level 1 及び level 2 (拡張フォーマットを除く)
- マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生開始まで時間がかかることがあります。
- 8 階層以降にあるグループは、メニュー画面の 8 階層目と同じ列に表示されます。
- 表示可能な漢字は、JIS第一水準のみです。それ以外の漢字は“_”(アンダーバー) で表示されます。
- メニュー画面とパソコンの画面では表示順が異なることがあります。
- ディスクの作り方によっては、再生順が変わることがあります。
- パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

フォルダ名・ファイル名のつけかた

本機では、パソコン等で作成したフォルダ・ファイル名はそれぞれグループ名・コンテンツ名として表示されます。

WMA

- 対応ビットレート : 48 kbps～320 kbps
- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- マルチプルビットレートには対応していません。

MP3

- 対応ビットレート : 32 kbps～320 kbps
- ID3 タグには対応していません。
- 再生可能なサンプリング周波数 : 8、11.02、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

JPEG

- 当社製 SD マルチカメラで撮影及び当社製 DVD ビデオレコーダーで記録された JPEG データ [DCF (Design rule for Camera File system) 規格 Ver.1.0 準拠] を表示します。
  —デジタルカメラの自動回転機能などを使用した場合、DCF の規格外となり、画像が表示されないことがあります。
  —パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
- MOTION JPEG などの動画や JPEG 以外の静止画 (TIFF など) および音声付画像は再生できません。

MPEG4

- 当社製 SD マルチカメラで撮影及び当社製 DVD ビデオレコーダーで記録された MPEG4 データ [SD VIDEO 準拠 (ASF 形式) ／映像 : MPEG4(Simple Profile)準拠／音声 : G.726 準拠] を再生することができます。
- 再生時の日付表示が実際に記録した日付と異なる場合があります。

著作権

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTS 2.0 + Digital Out」はDTS社の商標です。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

MPEG Audio Layer3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびTHOMSON multimediaからライセンスを受けています。

本製品はMPEG-4ビジュアル特許プールライセンスに関し、以下の行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
（i）画像情報をMPEG-4ビジュアル規格に準拠して（「MPEG-4ビデオ」）エンコードすること。
（ii）個人使用として記録されたMPEG-4ビデオ及び／又はMPEG LAからライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。
詳細についてはhttp://www.mpegla.comをご参照下さい。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

HighMAT™、HighMATロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Media、Windowsロゴは米国その他の国で米国Microsoft Corporationの登録商標または商標になっています。
WMA(Windows Media™ Audio)とは米国Microsoft Corporationで開発された圧縮フォーマットです。これによりMP3より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

危険	**この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。**
警告	**この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。**
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

バッテリーパックは誤った使い方をしない

- **本機以外の機器で充電しない**
- **本機以外の機器に接続しない**
- **クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造したりしない**
- **端子部（⊕と⊖）に金属物（針金など）を接触させない**
- **金属物（ネックレス、ヘアピンなど）と一緒に持ち運んだり保管しない**
- **火への投入、加熱をしない**
- **火のそばや炎天下など高温の場所や、静電気の発生する場所で充電・使用・放置をしない**
- **汚したり、水でぬらしたり異物を入れたりしない（バッテリーパックは防水構造ではありません）**

- 長期間使用しないときは、取り外しておいてください。
- 取り扱いを誤ると、発熱・発火・破裂の原因になります。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ると、失明の恐れがあります。万一、このようなことが起こったら、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。

必ずお守りください

警告

電源プラグ、カー DC アダプターの入力プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

異常があったときは電源プラグ、カー DC アダプターの入力プラグを抜く

電源プラグを抜く

- **内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。
- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

AC アダプター、カー DC アダプターは付属品を使う

指定外の製品を使用すると、火災の原因になります。

カー DC アダプターは DC12 V のマイナスアース車専用です

プラスアース車に使用すると、火災や故障の原因になります。

カー DC アダプターは運転の妨げにならないように取り付ける

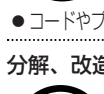
接続したコードなどに引っかかり運転に支障をきたすと、交通事故やけがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V～240 V 以外での使用はしない

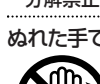
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

AC アダプター・カー DC アダプター・電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

分解、改造をしない

分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

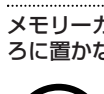
レーザー光を見つめない

視力障害の原因になります。

水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

本機の内部に入ると、火災や感電の原因になります。

歩行中や、乗り物を運転中に使用しない

交通事故の原因になります。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

- 誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

警告

ボタン電池は誤った使い方をしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **乳幼児の手の届く所に置かない**
- **加熱、分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
- 長期間使わないときは、取り出しておいてください。
- 誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。すぐに医師にご相談ください。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

注意

ヒューズを交換するときは、指定のものを使用する

火災の原因になりますので、指定外のヒューズは使用しないでください。

注意

航空機内では FM トランスミッターを「切」にする

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

病院内や医用電気機器のある場所では FM トランスミッターを「切」にする

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは FM トランスミッターを「切」にする

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

異常に温度が高くなるところや湿気、ほこりの多いところに置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところに長時間放置したり、ストーブの近くや浜辺など砂の多いところで使用しないでください。

ひざの上などで長時間使用しない

機器の底面が熱くなり、低温やけどの原因になります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等の特殊形状のディスクは使用しない

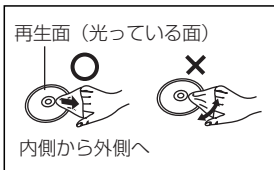
本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

お手入れ

ディスクが汚れたときは

- 水を含ませた柔らかい布でふき、あとは空ぶきしてください。
- 推奨品：クリーニングクロス（品番： VUA7091）
  （お買い上げの販売店にご注文ください）

ディスクに露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

ディスクの破損や機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  （ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。）
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 以下のディスクを使わない
  –シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
  –そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  –ハート形など、特殊な形のディスク
- 次のような場所に置かない
  –直射日光の当たるところ
  –湿気やほこりの多いところ
  –暖房機具の熱が直接当たるところ

本機が汚れたら

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- 液晶部のひどい汚れには、メガネクリーナーをおすすめします。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

きれいな音声、映像でお楽しみいただくために

- レンズは定期的にお手入れすることをおすすめします。
  推奨品：レンズクリーナーキット(品番： SZZP1038C)（お買い上げの販売店にご注文ください）
- CD タイプのレンズクリーナーはご使用になれません。

Q&A（よくあるご質問）

質問	回答
本機のスピーカーから音が出ない	FM トランスミッターを「入」にしていませんか？（ボタンがオレンジ色に点灯）**24 ページ**
5.1ch 音声を楽しむには、どのような機器が必要か	ドルビーデジタル／DTS ロゴのある AV アンプ（5.1ch 音声出力端子付き）と接続します。**26 ページ** **DVD-A** 光デジタルケーブルで接続しても 2 チャンネル出力になり、5.1ch 音声では楽しめません。
海外でも使えるか	地域に合わせた変換プラグをご用意いただくと、海外旅行にもお持ちいただけます。 ただし本製品は日本国内向けに設計されているため、海外で常時使用はしないでください。また、本機の映像方式は NTSC ですので、PAL 方式のテレビとつなぐことはできません。 保証は国内のみ有効です。
海外で買った DVD ビデオを再生できるか	リージョン番号が「**2**」を含むか「**ALL**」で、映像方式が NTSC であれば、再生できます。 ディスクのジャケットをご確認ください。
飛行機内や病院で使えるか	本機が出す電磁波により、飛行機の計器や医療機器に影響を与えるおそれがあります。航空会社や病院の指示に従ってください。
パソコンと接続できるか	AV 入力端子付のパソコンと接続すると、テレビのようにパソコンのモニターでお楽しみいただけます。ただし、パソコンの周辺機器としてはお使いいただけません。
本機からデジタル信号のまま MD などに録音できるか	● デジタル信号（PCM）で録音できます。DVD の音声を録音する場合は、本機で以下の設定をしてください。 “PCM デジタル出力” ：“最高 48 kHz” **23 ページ** “Dolby Digital” ：“PCM” **23 ページ** “DTS Digital Surround” ：“PCM” **23 ページ** “アドバンスト サラウンド” ：“切” **14 ページ** （ただしディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数 48 kHz に対応していることが必要です。） ● WMA、MP3 は録音できません。

用語解説

サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定の時間間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

ダウンミックス

ディスクに収録されたマルチチャンネル（サラウンド）の音声を２チャンネルなどに混合することです。5.1 チャンネルの DVD をテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。
DVD オーディオには、ダウンミックスが禁止されたディスクがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、本機では正常に再生できません。

MPEG4

モバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高能率で記録できます。

故障かな!?

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

以下の現象が起こるときがありますが、異常ではありません。
- 充電中に、AC アダプターの内部で音がする。
- 長時間使うと、本体表面が多少熱くなる。
- 充電後やバッテリーパックで使用中に、バッテリーパックが多少熱くなる。

電源

電源が入らない	● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**4 ページ** ● バッテリーパックでの使用中は、リモコンで電源を入れることができません。 ● 高／低温下では保護回路が働き、使用できない場合があります。 本機およびバッテリーパックは5℃～35℃の間で使用してください。
勝手に電源が切れる	● 停止状態で放置するとACアダプター使用時は約15分で、バッテリーパック使用時は約5分で電源が切れます。(**オートパワーオフ**) 電源を入れ直してください。
充電できない **([CHG] ランプが点灯しない)**	● 電源が入っていると充電できません。 ● 高／低温下では、通常よりも充電時間が長くかかったり、充電できない場合があります。 ● バッテリーパックの取り付けと、電源接続を確認してください。**4 ページ**
充電しても再生時間が極端に短い	● バッテリーパックの寿命です。(充電回数：約300回が目安)

操作

各ボタン操作ができない	● 特定の操作を禁止しているディスクもあります。 ● 落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります。本機の電源を一度、切／入してください。または、電源を切ってACアダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。
再生できない(またはすぐに停止する)	● 寒い所から急に暖かい所へ持ち込むと露つきが発生し、再生できない場合があります。1～2時間放置してください。 ● 再生できるディスクかどうか確認してください。**6、7 ページ** ● ディスクが汚れていませんか？ **32 ページ** ● ディスクを正しくセットしてください。**8 ページ** ● MP3 WMA MPEG4 SD VIDEO 静止画を含むMP3、WMA、MPEG4は再生できないことがあります。 ● ディスクにCD-DA (CD) と別のフォーマットが含まれている場合、正しく再生できないことがあります。 ● 記録済みのディスクが入っていますか？
リモコンで操作できない	● 電池の⊕⊖を確かめて正しく入れ、消耗している場合は、新しいものと交換してください。**3 ページ** ● リモコン受信部に向けて操作してください。**3 ページ**
SD PICTURE SD VIDEO **SDカードのコンテンツが読み込めない**	● 本機で対応しているフォーマットではありません。あるいはカード内のコンテンツが破壊されている可能性があります。 当社製SDマルチカメラ、DVDビデオレコーダー、または同様の機器を使用し、SD規格に準拠したFAT12、FAT16形式でフォーマットしてください。**7 ページ** ● 本機で対応していないフォルダ、あるいはファイル拡張子を含むSDカードです。
DVD-A 音声を切り換えると、トラックの先頭に戻る	● 静止画付または音声のみのトラックでは正常な動作です。
DVD-A GUI画面に音声番号が"2"まで表示されるが、音声は変化しない	● 2つ目の音声がなくても、通常は音声番号を2まで表示します。(再生中の音声は1のままです。)

操作

MP3 曲が再生されるまでに時間がかかる	● 静止画データの入ったMP3ファイルでは時間がかかることがあります。また、再生後も時間が正確に表示されないことがあります。
DVD-V プログラム／ランダム再生できない	● プログラム／ランダム再生できないDVDビデオがあります。
VCD スキップ・早送り／早戻し中にメニュー画面が表示される	● ビデオCDでは正常な動作です。
VCD (プレイバックコントロール付き) PBCメニュー画面が表示されない	● [■、ー切] を2回押した後、[▶、電源 入] を押してください。
ABリピートの終点(B点)が自動的に決定される	● 始点(A点)のみを設定すると、タイトル／トラックなどの終わりがB点となります。
字幕が出ない	● 字幕の入ったディスクのみ表示します。 ● 字幕を"入"にしてください。**15 ページ**
視聴制限で設定した暗証番号を忘れた **すべての設定をお買い上げ時の設定に戻したい**	● 以下の操作で、すべての設定を工場出荷時に戻してください。停止状態で、本体の [I◀◀] と [❚❚] を押しながら、[▶、電源 入] を3秒以上押す。 (画面の"オールクリア"が消えたことを確認し、電源を切/入してください。)

映像

液晶画面が暗い	● 明るさを調整してください。**15 ページ**
液晶画面の一部の画素が欠けたり常時点灯する	● カラー液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99％以上が有効画素であるものを採用しておりますが、0.01％以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではありません。
液晶画面に映像が映らない	● 接続を確認してください。**4 ページ** ● モニター設定が"OFF"(映像なし)になっていませんか？ **15 ページ**
映像が乱れる	● 早送り／早戻し時、多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。 ● MPEG4 SD VIDEO 再生時、映像にコマ落ちやモザイクがかかることがありますが、故障ではありません。
字幕の位置がおかしい	● 字幕位置の調節をしてください。**21 ページ**
メニュー画面が正しく表示されない	● "任意ズーム"の倍率を"×1.00"にしてください。**21 ページ** ● 字幕位置を"0"にしてください。**21 ページ**
テレビに映像が映らない(または画面サイズがおかしい)	● 本機とテレビは直接接続してください。**26 ページ** ● 接続を確認してください。**26 ページ** ● テレビの電源は入っていますか？ ● テレビの入力切換は正しいですか？ ● テレビ側の画面モードを変更してください。 ● "TVアスペクト"は、正しく設定されていますか？ **22 ページ** ● "表示メニュー"の"ぴったりズーム"で調節してください。**21 ページ**
オートズーム(ぴったりズーム)が働かない	● テレビ側のズーム機能を解除してください。 ● "任意ズーム"で微調整してください。**21 ページ** ● 映像全体が暗かったり、ディスク／カードの種類によっては、働かないことがあります。

故障かな!?（つづき）

音 声

症状	確認・処置
本機のスピーカーから音が出ない	● FM トランスミッターを「切」にしてください。**24 ページ** ● 液晶画面を閉じていませんか？ ● ヘッドホンを抜いてください。 ● ボリュームを上げてください。**8 ページ**
雑音が聞こえる	● 本機と携帯電話を近づけて使っていませんか？ ● WMA や MPEG4 の再生中に雑音が生じることがあります。
音声が出ない（または音がおかしい）	● ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか？ マルチチャンネルのディスクには、ダウンミックスが禁止されているため、本機では正常に再生できないものがあります。ディスクのジャケットなどを確認してください。 DVD-A
FM トランスミッターが働かない	● ヘッドホン、映像・音声コード、アンテナコードを本機から抜いてください。
外部スピーカーから音が出ない	● 接続、設定を確認してください。**26、23 ページ**
音声がひずむ	● アドバンストサラウンドを「切」にしてください。**14 ページ**
5.1ch 再生ができない	● 早見／早聞き・遅見／遅聞き再生中は2 チャンネル出力になります。 ● DVD オーディオは 2 チャンネルで再生されます。
耳を刺激するような音が出る	● 光デジタルケーブルで接続しているときは、“Dolby Digital”や“DTS Digital Surround”を正しく設定してください。**23 ページ**
音声効果が働かない	● アドバンストサラウンド、マルチ リ.マスターは早見／早聞き遅見／遅聞き再生中は働きません。 ● 音声効果が働かなかったり、出にくいディスクもあります。 ● 光デジタルケーブル接続時、音声効果は Bitstream 信号には働きません。**26、23 ページ**

ランプの点滅

症状	確認・処置
[⏻]ランプがすばやく点滅	● 本体に異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」に修理をご依頼ください。**38 ～ 39 ページ**
[⏻]ランプがゆっくり点滅	● 電源「入」状態で液晶画面が閉じている、またはモニター設定が“OFF”（映像なし）になっています。再生しないときは電源を切ってください。**15 ページ**
[CHG]ランプがすばやく点滅	● バッテリーパックに異常が発生しました。 電源を入れて画面の表示をご確認ください。**下記**
[CHG]ランプがゆっくり点滅	● 電池残量が少なくなっています。（数分すると、電源が切れます。）

画面の表示

表示	確認・処置
“⃠”	● ディスク／カードまたは本機で禁止されている操作です。
“Gxx Cxx は再生できません” “Gxx Cxx は保護されたコンテンツです”	● 本機で再生できないグループ／コンテンツです
“ディスクを確認してください”	● ディスクが汚れていませんか？。**32 ページ** ● ディスクはファイナライズされていますか？（DVD-RAM はファイナライズ不要です。）**6 ページ**
“選択できません”	● ［■、−切］を押してから、再度操作してください。
画面メッセージが出ない	● “画面メッセージ”を“入”にしてください。**23 ページ**
ERROR 01	● バッテリーパックに異常が発生しました。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」にご相談ください。**38 ～ 39 ページ**
ERROR 02	● 12 時間充電し続けましたが､何らかの理由で完全充電されていません。再度充電してください。
ERROR 03	● 暑いまたは寒い場所で充電しています。常温の場所で充電してください。
“H □□” （□□は数字）	● 異常が発生しました。（“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります。）電源を一度、切／入してください。 または、電源を切って AC アダプターとバッテリーパックを取り外し、もう一度取り付けてください。

処置をしても“H □□”が消えないときは

お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」（39 ページ）に修理をご依頼ください。その場合、画面に表示される番号をお知らせください。

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

再生可能ディスク（8cm、12cm）
(1) DVD（DVD ビデオ、DVD オーディオ）
(2) DVD-RAM（DVD-VR、JPEG[※1、2、3]、MPEG4[※2、4]）
(3) DVD-R（DVD ビデオ）
(4) DVD-RW（DVD ビデオ、DVD-VR）
(5) +R/RW（ビデオ）
(6) CD、CD-R/RW [CD-DA、ビデオ CD、SVCD[※5]、MP3[※2、6]、WMA[※2、7]、JPEG[※1、2、3]、MPEG4[※2、4]
HighMAT レベル 2（音声、静止画）]

SD 再生[※8、9、10]
画像再生： JPEG[※3、11、12]
映像再生： MPEG4[※4、12]

信号形式 NTSC

液晶ディスプレイ
9 型 α − Si TFT ワイド液晶モニター

コンポジット映像出力
出力レベル： 1 Vp-p（75 Ω）
出力端子： ミニジャック
端子数： 1 系統

音声出力
出力レベル：1.5 Vrms（1 kHz、0 dB、10 k Ω）
出力端子： ステレオミニジャック
端子数： ステレオ 1 系統

音声出力特性
周波数特性
● DVD（リニア音声）:
4 Hz ～ 22 kHz（48 kHz サンプリング）
4 Hz ～ 44 kHz（96 kHz サンプリング）
● DVD-Audio:
4 Hz ～ 88 kHz（192 kHz サンプリング）
● CD audio ： 4 Hz ～ 20 kHz（JEITA）
S/N 比
● CD audio ： 115 dB（JEITA）
ダイナミックレンジ
● DVD（リニア音声）： 98 dB
● CD audio ： 97 dB（JEITA）
全高調波歪率
● CD audio ： 0.008 %（JEITA）

デジタル音声出力
出力端子： ミニ光コネクター
端子数： 1 系統（音声出力端子と兼用）

FM トランスミッター
送信周波数範囲： 76.3 MHz ～ 89.7 MHz
（デジタル・チューニング：0.1 MHz 毎）
出力方式： ステレオ／モノラル（切替可能）

テレビ受信チャンネル：
VHF ：1 ～ 12 ch UHF ：13 ～ 62 ch
CATV ：13 ～ 63 ch

電源 DC 12 V（DC IN 端子）／DC 7.2 V（バッテリー端子）

消費電力（付属の専用 AC アダプター使用時）
13 W（本体 11 W）
電源「スタンバイ」時：約 0.5 W／充電時：17 W

内蔵バッテリーパック VUADBLS90（リチウムイオン）
電圧： 7.2 V 容量： 4700 mAh

外形寸法（幅×奥行×高さ）（突起物を含まず）
235.4 ㎜× 178.6 ㎜× 39.0[※] ㎜
※29.9 ㎜（最薄部）
（奥行：185 ㎜、高さ：51.5 ㎜ バッテリー装着時）

質量 約 1140 g

許容周囲温度 ＋5 ～ 35 ℃
許容相対湿度 5 ～ 85 % RH（結露なきこと）

AC アダプター
電源： 100 V ～ 240 V、50/60 Hz
消費電力： 41 ～ 55 VA
DC 出力： 12 V、1.5 A

カー DC アダプター
DC 入力： 12 V、20 W
DC 出力： 12 V、1.5 A

※1 Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
画像解像度： 160×120 ～ 6144×4096
（サブサンプリング：4:2:2、4:2:0、4:4:4）
※2 MP3/WMA/JPEG/MPEG4 を合わせた再生可能な最大コンテンツと最大グループの合計
再生可能な最大コンテンツ数
（トラック数と画像数）： 4000
再生可能な最大グループ数： 400
※3 極端に細長い画像は表示されない場合があります。
※4 当社製 SD マルチカメラあるいは DVD ビデオレコーダーで記録した MPEG4 データ［SD VIDEO 準拠（ASF 形式）／映像：MPEG4（Simple Profile）準拠／音声：G.726 準拠］
※5 IEC62107 準拠
※6 MPEG-1 Layer3、MPEG-2 Layer3
※7 Windows Media Audio Ver9.0 L3.
Multiple Bit Rate (MBR) との互換性はありません。
※8 使用可能なメモリー容量：
8 MB、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB、1 GB
※9 当社製 SD マルチカメラあるいは DVD ビデオレコーダーなどの SD File System 規格 Ver1.01 に準拠した機器でフォーマット（FAT12、FAT16 形式）された SD カードに対応
※10 miniSD™ カードを含む（miniSD™ アダプターが必要）
※11 SD Picture 規格準拠
画像解像度： 160×120 ～ 6144×4096
（サブサンプリング：4:2:2、4:2:0、4:4:4）
※12 再生可能な最大フォルダ数／最大ファイル数：
画像：398 ／ 4000
映像：398 ／ 4000

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた、お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

補修用性能部品の保有期間
当社は、このポータブルDVD／CDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき
34～36ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
右記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
[技術料]は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
[部品代]は、修理に使用した部品および補助材料代です。
[出張料]は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	ポータブルDVD／CDプレーヤー	品番	DVD-LX95
お買い上げ日	年　月　日		
故障の状況	できるだけ具体的に		

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

使いかた・お買い物などのご相談
ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター
365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談
ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口
ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087
- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。
1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区
- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区
- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
- **山形** 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区
- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109
- **茨城** つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区
- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎(054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区
- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区
- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区
- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区
- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区
- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
0105

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。